



あおもり障スポ メデイカルサポーター

もくじ

1. 「2026あおもり障スポ」 とは
2. 「あおもり障スポメディカルサポーター」 とは
3. 「コンディショニンググループ（CR） とは」
4. 対象（選手の属性）
5. 対応内容
6. 対応実績（栃木）
7. CR構成メンバー
8. 先催県の実績

もくじ

9. あおもり障スポメディカルサポーター募集要項

応募人数 / 応募条件 / 応募×切 / 対応競技

10. 育成研修会の開催

研修スケジュール

育成研修会の内容

11. まとめ

12. 申込フォーム

13. お問い合わせ

「2026あおもり障スポ」とは

国内最大の障害者スポーツ大会である

「**全国障害者スポーツ大会**」が2026年に青森で開催されます。

大会の詳細は、大会HPやアプリをご覧ください。



出典：あおもり国スポ・障スポHP



あおもり国スポ・障スポアプリ

「あおもり障スポメディカルサポーター」とは

「全国障害者スポーツ大会」では、例年開催県の理学療法士会や作業療法士会、柔整師会、鍼灸師会、あんまマッサージ師会などの団体が**コンディショニングルーム（CR）**を設置・運営しています。

あおもり障スポでもCRを設置・運営をすることとなりました。

「あおもり障スポメディカルサポーター」とは

CR運営にご協力いただくPT/OTの方を

「あおもり障スポメディカルサポーター」と

名付け、共通言語として使用していきます。

「コンディショニングルーム（CR）」とは

競技付帯サービス

 コンディショニングルーム

コンディショニングルームとは？

選手が万全な状態で大会に臨めるよう、選手の体をほぐしたり競技前後の筋肉の疲労回復を図ったりするため、有資格者による専門性を活かしたサービスを提供するものです。

※ 有資格者とは理学療法士、作業療法士、柔道整復師、鍼灸マッサージ師のこと。

【対象者】

選手団(監督・コーチを含む)

※ 選手の利用を優先します。

【協力団体】

佐賀県では以下の協力団体が協力員として活動します。

- ・ 公益社団法人 佐賀県理学療法士会
- ・ 一般社団法人 佐賀県作業療法士会
- ・ 公益社団法人 佐賀県柔道整復師会
- ・ 一般社団法人 佐賀県鍼灸マッサージ師会

【利用方法】

- ・ コンディショニングルームを利用する場合は、必ず選手団の監督や引率者に連絡をしてから受付をしてください。
- ・ 開設時間は各競技会場で確認してください。また、競技集合時刻やバスの出発時刻等は、各自の責任で確認してください。
- ・ 利用にかかる費用は無料です。一人当たりの利用時間は約 15 分です。
- ・ 選手以外の利用に関しては、コンディショニングルームの混み具合によってはお断りする場合がありますのでご注意ください。
- ・ 設置場所は、各競技会場図により確認してください。

※ 各会場には救護所を設置しており、医師や看護師が待機しています。

ケガをしたときや体調がすぐれない場合は救護所を利用してください。

※ コンディショニングルームの氷はコンディショニングルームでのみ使用するものです。

アイシング用の氷は各選手団で調達してください。

大会の競技付帯サービスとして例年「コンディショニングルーム」が設置されています。

選手の身体をほぐしたり競技前後の疲労回復を図ったりするため、有資格者による専門性を活かしたサービスを提供するものです。

対象（選手の属性）

競技によって出場できる障害が異なるが

- 切断/欠損
- 脳血管疾患/脳性麻痺
- 筋ジストロフィー
- 脊髄損傷
- 視覚障害
- 聴覚障害
- 精神障害
- 知的障害

上記のような疾患・障害を持つ選手がCRを利用する。

活動内容

○ ストレッチ

○ スポーツマッサージ

○ テーピング
水泳×

△ アイシング
会場の製氷器の有無による

× 物理療法
リスク管理

× ケガの応急処置
救護室が対応 (Dr.Ns常駐)

× アイスバス

△ BLS/搬送
救護室の対応のはずだが・・・
お手伝いに行く可能性はある

対応内容実績（栃木）

表5. 利用者の対応内容

	マッサージ	ストレッチ	テーピング	鍼	アイシング	合計
陸上	220 (55.1)	123 (30.8)	36 (9.0)	-	20 (5.0)	399
ボッチャ	21 (56.8)	13 (35.1)	1 (2.7)	-	2 (5.4)	37
車いすバスケットボール	23 (69.7)	10 (30.3)	0 (0.0)	-	0 (0.0)	33
ソフトボール	35 (43.8)	25 (31.3)	8 (10.0)	-	12 (15.0)	80
フットソフトボール	12 (50.0)	5 (20.8)	7 (29.2)	-	0 (0.0)	24
水泳	114 (64.0)	14 (7.9)	2 (1.1)	44 (24.7)	4 (20.2)	178
バレーボール (知的)	50 (49.0)	11 (10.8)	6 (5.9)	31 (30.4)	4 (3.9)	102
卓球	91 (52.9)	1 (0.6)	1 (0.6)	77 (44.8)	2 (1.2)	172
フライングディスク	118 (78.7)	28 (18.7)	4 (2.7)	-	0 (0.0)	150
ボウリング	44 (57.9)	24 (31.6)	8 (10.5)	-	0 (0.0)	76
バレーボール (精神)	43 (67.2)	8 (12.5)	11 (17.2)	-	2 (3.1)	64
グランドソフトボール	26 (65.0)	10 (25.0)	1 (2.5)	-	3 (7.5)	40
バレーボール (身体)	45 (48.4)	14 (15.1)	29 (31.2)	3 (3.2)	2 (2.2)	93
バスケットボール	35 (42.2)	9 (10.8)	35 (42.2)	-	4 (4.8)	83
アーチェリー	8 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	-	0 (0.0)	8
サッカー	27 (44.3)	7 (11.5)	26 (42.6)	-	1 (1.6)	61
合計	912 (57.0)	302 (18.9)	175 (10.9)	155 (9.7)	56 (3.5)	1600

値：件 (%)

栃木県理学療法士会が
担当

マッサージ
ストレッチが
メインの対応



CRの構成メンバー（あおもりモデル）



リーダー

スポーツ理学療法支援部の部員
現場運営のマネジメント



サブリーダー

JPSA-PST/JSPO-AT等を保有しているPT
選手対応のリーダー



**メディカル
サポーター**

応募いただいたPT/OT
選手対応



養成校学生

県内養成校在学中のPTS/OTS
受付や選手対応の補助

先催県の実績

2018岩手

2022栃木

2023鹿児島

2024佐賀

運営
スタッフ

108名
(8競技)

80名
(4競技)

80名
(6競技)

150名
(12競技)

CR
利用者

500名

400名

700名

1200名



あおもり障スポ メディカル サポーター

募集要項

鹿児島大会時の桜島

応募人数

1000名程度

※担当競技数によっては追加募集をする可能性があります。

応募条件

青森県で働いている

理学療法士/作業療法士

年齢、臨床経験年数、スポーツ現場経験は不問。
必要な専門資格等もなし。

本大会までに育成研修会を開催予定。

応募〆切

2024年11月応募開始

2026年**6月末**応募〆切

活動期間

2026年**10**月**23**日（金）～**10**月**26**日（月）

10月21日 （水）	10月22日 （木）	10月23日 （金）	10月24日 （土）	10月25日 （日）	10月26日 （月）
選手団来県	選手団来県 公式練習会	開会式 公式練習会 全国代表者会議 監督会議	競技		閉会式 選手団離県

公式練習日にCR運営をするかは未定です。
先催県では運営している県、していない県があります。
大会運営の決定をお待ちください。

CR運営？

CR運営

※全日参加、1日のみ参加など勤務先の状況等を踏まえシフト制で運営予定です。

担当競技

正式競技（個人）



正式競技（団体）



出典：あおもり国スポ・障スポHP

担当競技、競技数は未定

担当競技

地区	競技
青森地区	陸上競技 水泳 アーチェリー 卓球 サウンドテーブルテニス
津軽・西北五地区	バレーボール フライングディスク ボッチャ
上十三地区	バレーボール ボウリング 車椅子バスケットボール グランドソフトボール
八戸地区	サッカー フットソフトボール
下北地区	バスケットボール ソフトボール



出典：あおもり国スポ・障スポHP

育成研修会の開催

目標

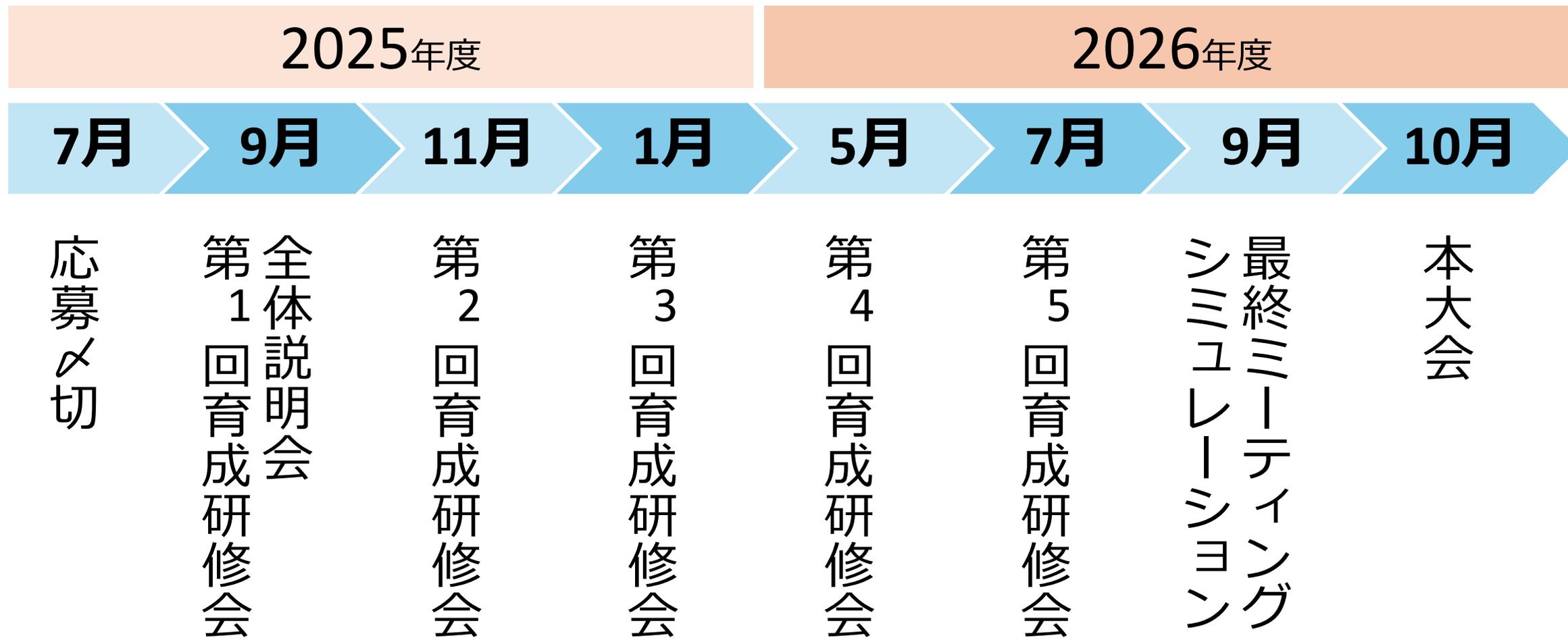
あおもり障スポのCRで活動できる
人材の育成

目的

スポーツ現場の経験がない・少ない方
経験年数が浅い方
選手対応の質の担保
選手対応のリスク管理

現場活動に不安のある方はぜひご参加ください

研修スケジュール



可能な限りご参加ください

育成研修会の内容

全体合同説明会 第1回育成研修会

2025年9月頃
完全対面
サポーター全員参加

第2回育成研修会 「BLS・スポーツ障害」

2025年11月頃
完全対面

第3回育成研修会 「知的・精神 視覚・聴覚障害」

2025年1月頃
オンライン

テーピング スポーツマッサージ

2026年5月頃
完全対面

テーピング スポーツマッサージ

2026年7月頃
完全対面

最終ミーティング シミュレーション

2026年9月頃

※変更になる場合がございます。ご了承ください。

最初の全体合同説明会以外は参加必須ではありません。

表2. 事前研修会・説明会に対するアンケート調査

Q. 2-1. 障害者スポーツ座学研修会はCR従事に役立ちましたか

とてもそう思う	10 (37.0)
そう思う	16 (59.3)
どちらともいえない	1 (3.7)
そう思わない	0 (0.0)
全くそう思わない	0 (0.0)

Q. 2-2. 事前説明会はCR従事に役立ちましたか

とてもそう思う	8 (25.8)
そう思う	21 (67.7)
どちらともいえない	2 (6.5)
そう思わない	0 (0.0)
全くそう思わない	0 (0.0)

Q. 2-3. 実技講習会はCR従事に役立ちましたか

とてもそう思う	11 (37.9)
そう思う	16 (55.2)
どちらともいえない	1 (3.4)
そう思わない	1 (3.4)
全くそう思わない	0 (0.0)

*本調査は従事者65名に対して実施し、有効回答者数は33名（理学療法士18名、大学生15名）であった。カッコ内は%を示す。

117名中約80%がパラスポーツの関わりなし

約60%がアスリートの対応経験なし

表6. 大会終了後アンケート調査結果

Q.7-1. 選手へのコンディショニングは難しかったですか

とてもそう思う	1 (3.0)
そう思う	23 (69.7)
どちらともいえない	9 (27.3)
そう思わない	0 (0.0)
全くそう思わない	0 (0.0)

Q.7-2. 選手へのコンディショニング対応について積極的にできましたか

とてもそう思う	13 (39.4)
そう思う	13 (39.4)
どちらともいえない	6 (18.2)
そう思わない	1 (3.0)
全くそう思わない	0 (0.0)

Q.7-3. 障害者スポーツ大会に参加して良かったですか

非常に良かった	31 (93.9)
良かった	2 (6.1)
どちらともいえない	0 (0.0)
悪かった	0 (0.0)
非常に悪かった	0 (0.0)

Q.7-4. パラスポーツ選手へのコンディショニング対応に今後も積極的に関わりたいですか

とてもそう思う	20 (60.6)
そう思う	9 (27.3)
どちらともいえない	4 (12.1)
そう思わない	0 (0.0)
全くそう思わない	0 (0.0)

*本調査は従事者65名に対して実施し、有効回答者数は33名（理学療法士18名、大学生15名）であった。カッコ内は%を示す。

まとめ

大会に参加する選手たちと接することにより、社会参加できている方たちのことが知れる非常に貴重な経験になると思います。

大会が開催は約50年に1度だけの機会です。

参加してよかったと思えるよう支援していきます。

多くのみなさまのご協力をお待ちしております。

申込フォーム



QRコードを読み込み、必要事項に記入の上お申し込みください。

お問い合わせ先

青森県理学療法士会

社会局 理事

青森慈恵会病院

リハビリテーション科 理学療法士

渡邊 俵太

Mail : aomori.pt.watanabe@gmail.com